



# 御殿場

Rotary Weekly Report

国際ロータリー第2620地区

## ロータリークラブ

# 週報

## ロータリークイズ

今週のロータリークイズ

2月は何の月間でしょうか？

先週のロータリークイズの答え

ロータリーは「職業奉仕団体」です。

例会場 / 東山荘

開会点鐘 / 12:30

ロータリーソング / 奉仕の理想

内容 / クラブフォーラム  
全 員

次回 2月15日(1979回)の例会

12:30点鐘 学校・地域・家庭 東山荘

### 会員慶事

会員誕生日

2月11日 深沢昭三君

夫人誕生日

2月8日 渡辺 巖君 夫人 洋子様

2月10日 勝又 誠君 夫人 通子様

## 会長挨拶 土屋 闊正



2月3日は長泉ロータリークラブが主管する静岡第2分区のIM ( Intercity Meeting ) が東レ総合研修センターで開催されます。

IMの主旨は1年に1度、静岡第2分区の会員が、一堂に会し、新鮮な知識と情報を得ると同時に親しく意見を交換し、親交を深めて頂くことです。

また北朝鮮問題の第1人者であります静岡県立大学教授 伊豆見元先生が「最近の朝鮮半島情勢と日本」と題しまして基調講演があります。楽しみにしたいと思います。是非会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

今月は世界理解月間です。同月間中、ロータリークラブは、世界平和に不可欠なものとして「理解と親善」を、特に「クラブ・プログラムと活動」を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されています。

そして2月23日は第1回のロータリークラブ会合が開かれた記念日であり、「世界理解と平和の日」として遵守されています。

さて、本日は御殿場市国際交流協会会長の森岡和鶴子様にご出席いただいております。後程講演をいただきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 2月1日の出席報告

やむを得ず欠席される方は、  
午前10時までにご連絡下さい。

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	59名	50名	84.75%	100.00%

欠席者(9名)

秋田 敬君・井口修一君・梶原一正君・狩野住夫君  
水口正宏君・大森清治君・渋谷 一君・菅沼 久君  
田代博久君

### 1月18日のメーキャップ

1月12日 裾 野 戸栗太平君 1月19日 裾 野 芹澤正明君

1月17日 長 泉 井上 元君 1月24日 長 泉 豊山徹也君

1月17日 長 泉 狩野住夫君 1月26日 裾 野 勝又重春君

1月17日 静岡西 渋谷 一君 1月26日 裾 野 橋本喜市君



御殿場市国際交流協会（G I A）の会員は、個人253名、団体82団体、小中学校16校が登録されております。御殿場ロータリークラブ様にも団体会員になって頂いており、大変感謝申し上げます。

G I Aの活動といくつかのプログラムについてご説明申し上げます。

国際交流フェアというのを毎年1月下旬に開催しており、市内在住の外国人（13ヶ国）が多数参加し、お国自慢の料理や文化を紹介しながら市民との交流をはかっております。今年は南中学校の生徒がボランティアとして参加いたしました。また初めての試みとして外国語版（スペイン語・ポルトガル語・英語）の防災マップを作製・配布、同時に地震車体験や非常食試食等も実施致しました。

青少年海外教育交流というプログラムですが、市内の中学生12名と教師2名を御殿場市の姉妹都市（ピーバートン市・チェンバーズバーグ市）に派遣しておりました。一昨年からオーストラリアのジーロング市の方へ派遣しております。若いうちに異文化に触れることはその子にとってかけがえのない貴重な体験になり、観光旅行ではなく日常生活の体験を通して何かを感じさせるきっかけになることを信じて実施しております。

現在市内には2,500人くらいの在住外国人がおります。大人は働くために来日していますが、その子供は親の都合で来ており、学校に通う場合でもただ教室に座っているだけ、そんな状況を何とかしようということで「ふじ山教室」という在住外国人の小中学生を対象とした

適応教室を開いております。日系二世の女性と日本人ボランティアのお手伝いをいただき、光熱費・衛生費などの補助をもらいながら現在は子供達の居場所として定着しております。

忘れ得ぬ人との出会いとして、脚本家の小山内美江子さんとバイオリニストの天満敦子さんがあります。小山内さんの講演でカンボジアのことを知り、家で眠っている楽器を集め現地に送ったり、募金を行い、それを元手にふじ山教室という学校を2棟建てました。天満さんは毎年破格の出演料でチャリティーコンサートを行って頂いており、その収益をふじ山教室の運営にあてております。

協会の今後の課題はたくさんありますが、いま国内外で心痛む事件・災害・紛争が多発している中で、これを遠い国の出来事と思わず、世界の中の、アジアの中の日本であることを自覚しつつ、「視点は高く活動は足元から」をモットーに、できることから実行することを目指しております。縁あって御殿場に来て学んでいる子供達も、親国に帰りやがて両国の友好の架け橋になってくれることを信じております。実現はなかなか難しいかもしれませんが、地球全体に平和が訪れることを夢見て、これからも楽しく活動を続けたいと思います。



皆出席  
橋本喜市君

## 幹事報告 No.30 勝又博文君

### 来信関係

- ・国際ロータリー第2620地区第2分区ガバナー補佐よりガバナー月信掲載原稿お願いが届く。テーマ等：クラブ自慢、特別行事 100字以内
- ・東京ロータリークラブ会員 熊平雅人氏より「抜粋のつづりその6」が送付される。
- ・国際ロータリー第2620地区ガバナー事務所より「ロータリー章典」邦訳完成のお知らせあり。

日頃愛用される手続要覧の中に、「ロータリー章典(Rotary Code of Policies)」という言葉が何度も出てきます。ロータリー章典の存在につきましては、これまで「Webに英文が載っています」というほどの説明をされていたと思いますが、このロータリー章典には規定審議会の決定を含め、現在も効力を有する理事会決定が殆どすべて載っています。

このロータリー章典はこれまで英語版しかありませんでしたが、この度、日本語版が世界の他の言語に先駆け

て翻訳され、1月下旬からR Iのウェブサイトで見られるようになりました。これは日本のロータリーにとって歴史的な快挙です。大いに、ご活用いただきたいと思います。

ロータリーのホームページを開き、日本語をクリックすると、1ページ目の左中程に「ロータリーの邦訳が完成しました」という文章があります。これをクリックするか、または下記のアドレス、

[http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/code\\_ja.pdf](http://www.rotary.org/languages/japanese/newsroom/downloadcenter/code_ja.pdf) をクリックしても2007年2月のロータリー章典を見ることができます。

### 会報到着

- ・三島南ロータリークラブ、山中湖ロータリークラブ

### その他

静岡第二分区 IM(Intercity Meeting)のが、平成19年2月3日(土)13:00より、東レ総合研修センターにて開催されます。



**御殿場** 第2620地区  
**ロータリークラブ**

例会日/木曜日  
例会場・事務局/YMCA東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<http://www.gotemba-rc.jp/>

会 長/土屋 闔正  
幹 事/勝又 博文  
会報委員長/斉藤 礼志